

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【公表番号】特表2008-540778(P2008-540778A)

【公表日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【年通号数】公開・登録公報2008-046

【出願番号】特願2008-511437(P2008-511437)

【国際特許分類】

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 08 K 3/08 (2006.01)

C 08 F 2/44 (2006.01)

C 08 F 2/46 (2006.01)

【F I】

C 08 L 101/00

C 08 K 3/08

C 08 F 2/44 A

C 08 F 2/46

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月12日(2009.5.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリマー構成要素および前記ポリマー構成要素に分布された導電性充填剤を含むポリマー樹脂であって、前記ポリマー構成要素が、前記ポリマー樹脂の厚み方向に前記導電性充填剤が配列された少なくとも1つの部分と、前記ポリマー樹脂の水平方向に前記導電性充填剤が配列された少なくとも1つの別の部分とを含んでおり、

前記充填剤が、厚み方向に沿う配列および水平方向に沿う配列により、ポリマー樹脂中で前記ポリマー樹脂のシートの一方の表面から別の表面へと結合されることを特徴とするポリマー樹脂。

【請求項2】

導電性ポリマーを製造する方法であって、

(a) 混合物を供給するために、ポリマーを生成するためのモノマーを導電性充填剤と混合する工程と、

(b) 前記得られた混合物に光を照射し、光重合を行う工程とを含み、

前記混合物が、その表面の一部に選択的に光で照射される方法。

【請求項3】

ポリマー樹脂を製造する方法であって、

(a) 前記ポリマーを生成するために、モノマーの部分的な重合によりポリマーシロップを形成する工程と、

(b) 前記ポリマーシロップに導電性充填剤を加えて、これらを混合する工程と、

(c) それに添加される前記導電性充填剤を含有するシロップの表面に、所望のパターンを有する剥離ライナーを付与する工程と、

(d) 前記剥離ライナーに光を照射し、光重合を行う工程と

を含む方法。